

臨床研究に関するご協力のお願い（情報公開：オプトアウト）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、過去の診療記録（電子カルテなど）に記録されている情報のみを用いて行われるもので、患者様に新たな検査や通院をお願いすることはありません。

ご自身の情報を研究に使ってほしくないと思われる方は、いつでも拒否することができます。その場合でも、今後の診療において不利益を受けることは一切ありません。

1. 研究の名称

末梢性顔面神経麻痺入院加療後における外来理学療法継続介入の臨床的検討

2. なぜこの研究を行うのですか？（研究の目的）

顔面神経麻痺は比較的予後良好な疾患ですが、重症例や Hunt 症候群では回復が不十分となり、病的共同運動、顔面拘縮などの後遺症を残すことがあります。これらは機能面のみならず整容面や心理社会面にも影響します。

顔面神経麻痺に対するリハビリテーションは、顔面運動の回復を支援するとともに、病的共同運動や拘縮の予防・軽減を目的として行われます。

本研究では、退院後の理学療法士による継続介入が治癒率および後遺症発生に与える影響を検討します。

3. どのような人が対象になりますか？

対象となる方：2021 年 1 月から 2024 年 12 月までに当科で末梢性顔面神経麻痺に対して入院加療を受けた方。

研究期間：倫理委員会承認後～2029 年 12 月 30 日まで

4. どのような情報を使用しますか？

過去の電子カルテの記録から、以下の情報を収集します。

- ・年齢、性別、病気の種類などの基本情報
- ・ウイルス抗体価、予後判定検査（ENoG）の結果
- ・治癒判定
- ・後遺症の有無、その内容

5. プライバシーはどのように守られますか？

電子カルテから対象となる方のデータを抽出して解析いたしますが、解析時や結果の公表において個人を特定することはありません。

6. 研究への協力を拒否したい場合は？

この研究にご自身の情報を使用してほしくない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、診療上の不利益を受けることはありません。

※既に解析が終了し、研究結果が公表されている場合は、完全に削除できないことがあります。

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ

〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 耳鼻咽喉科 長峯 正泰 TEL：0166-22-8111、FAX：0166-24-4648